

2025

感恩奉仕

Gratitude and Service

ファクトブック

データでみる 九州ルーテル学院大学



九州ルーテル学院大学
KYUSHU LUTHERAN COLLEGE

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 1. 基本理念・教育目標 | 6. 就職・進路支援 | 11. 国際交流 |
| 2. 沿革 | 7. 教育 | 12. 地域連携 |
| 3. 学生数 | 8. 学生支援 | 13. 施設・設備 |
| 4. 入学状況 | 9. 学生生活 | |
| 5. 卒業後の進路 | 10. 研究 | |

各種データは、原則として2025年5月1日を基準としています。

—校章の意味—



キリスト教精神「感恩奉仕」を基礎に全人格を磨く

学問の府を意味するペンをかたどった校章の中心には、ルター（ルーテル）紋章に刻まれている十字架の心を単純化した“赤い丸”が配されています。この一点こそが、学院の原点「霊育」でもあります。大学を巣立つ皆さんが「神様の恩恵に感謝し、神と人に仕え（奉仕する）＝感恩奉仕」に生きることこそが、九州ルーテル学院の理念であり、使命であると考えています。

1. 基本理念・教育目標

基本理念

- ① 建学の精神“感恩奉仕”に則ったキリスト教主義の人格教育
- ② 幅広い教養教育と専門領域における高度な教育研究
- ③ 福祉と社会・文化の向上に資する人材の育成

教育目標

グローバルな視野とボランティア精神を培い、専門に関する基礎を身につけ、バランスの取れた判断のできる、人間性が豊かで対人的配慮を有した人材の育成を図ります。

- ① 志を高く持ち、継続的に努力をする人
- ② 確かな倫理観を持ち、社会・文化の向上に貢献する強い意志を有する人
- ③ 本学の理念と特色を理解し、学ぶ意欲の強い人

研究に関する基本方針

- ① 研究の組織的取組強化による価値の創造と地域貢献
- ② 大学間連携等の共同研究の強化による社会との連携

地域連携・社会貢献に関する基本方針

- ① 教育研究の成果として、蓄積する知的及び人的な資源を積極的に社会へ還元
- ② 地域社会、公共団体・教育機関・産業界、国際社会等、多様な場での交流の促進
- ③ 地域の知の拠点として、公開講座、オープンカレッジ等、多彩な社会人教育プログラムによる生涯学習の推進に寄与
- ④ グローバルな視野やマインドを身に付け、国際社会で活躍できる人材の輩出

2. 沿革

年代		沿革
1908	明治41	米国ペンシルバニア州のインマヌエル・ルーテル教会で「日本に女学校をつくるために」5ドルが献金された。
1926	大正15	1926(大正15)年 キリスト教主義の女学校として九州女学院(5年制)(初代院長マーサ・B・エカード)開校 その後、九州女学院中学校(1947年)、九州女学院高等学校(1948年)、九州女学院幼稚園(1948年)を設置
		 開校当時の校舎(現高等学校本館)
1975	昭和50	九州女学院短期大学 開学
		 短大学舎(現大学1号館)
1997	平成9	九州ルーテル学院大学 開学 人文学部人文学科(入学定員150人・男女共学)
		 初めての大学入試
1998	平成10	九州女学院短期大学 閉校(廃止)
2004	平成16	人文学部 人文学科(入学定員75人)及び 人文学部 心理臨床学科(入学定員75人) 設置
		 最後の卒業式
2006	平成18	九州ルーテル学院大学大学院 開学 人文学研究科障害心理学専攻(修士課程)(入学定員5人)
2007	平成19	人文学部人文学科 キャリア・イングリッシュ専攻(入学定員35人)及びこども専攻(入学定員40人)設置
2010	平成22	人文学部人文学科 こども専攻を保育コース(定員30人)と児童教育コース(定員10人)に改編
2014	平成26	こころとそだちの臨床研究所 開設
2016	平成28	九州ルーテル学院大学附属黒髪乳児保育園 開園
2017	平成29	人文学部人文学科こども専攻(入学定員50人:保育コース定員30人 児童教育コース定員20人)及び 心理臨床学科(入学定員65人)に変更
2018	平成30	公認心理士養成課程認可
2022	令和4年	人文学研究科研究科公認心理士養成課程開設 人文学研究科障害線理学専攻(修士課程)(入学定員5人)
2023	令和5年	人文学部人文学科 保育・幼児教育専攻 入学定員30人 児童教育専攻 入学定員35人設置 人文学部心理臨床学科 入学定員50人変更 幼稚園教諭一種免許・小学校教諭一種免許・特別支援学校教諭一種免許(知的障害者)(肢体不自由者)(病者)の課程認定

3. 学生数

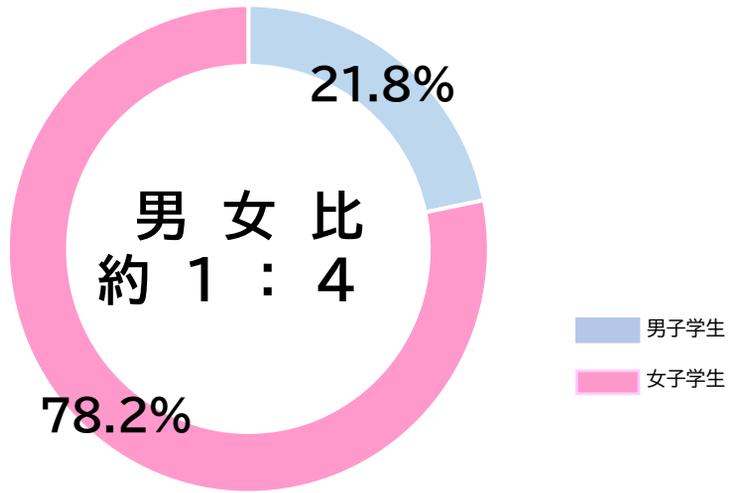
2025年度

人文学部

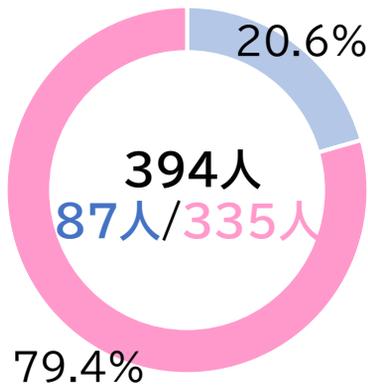
702人

女子学生 549人

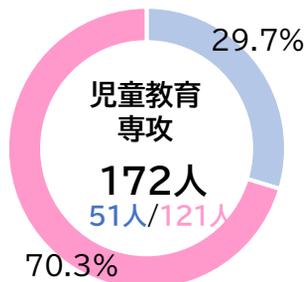
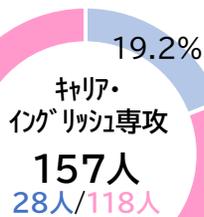
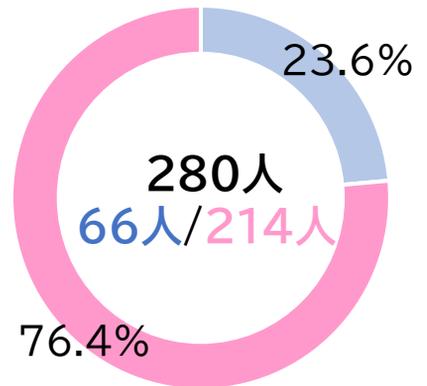
男子学生 153人



人文学科



心理臨床学科



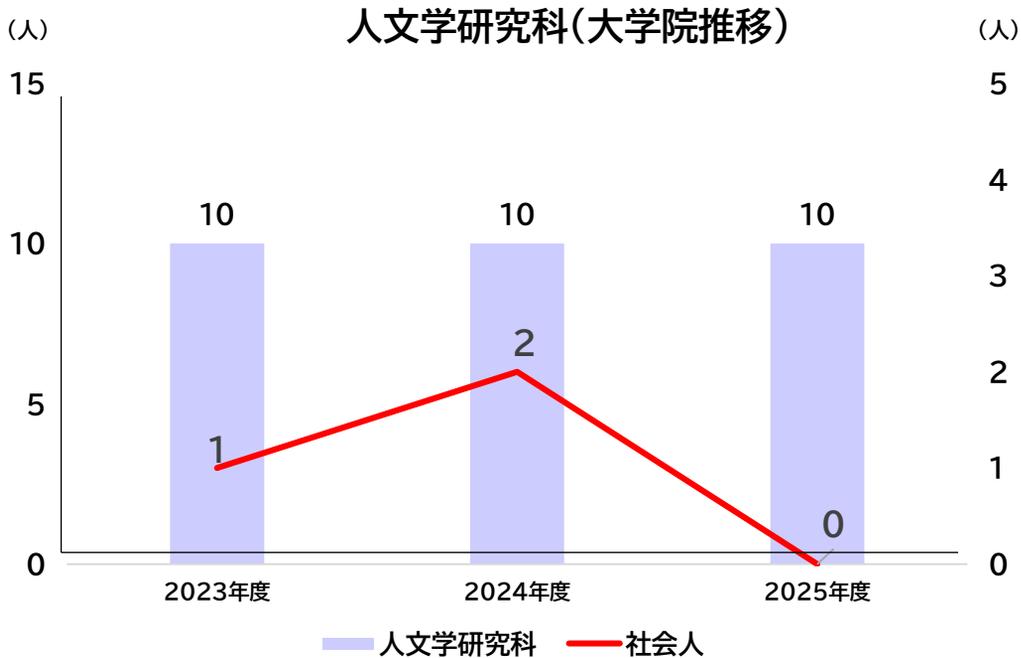
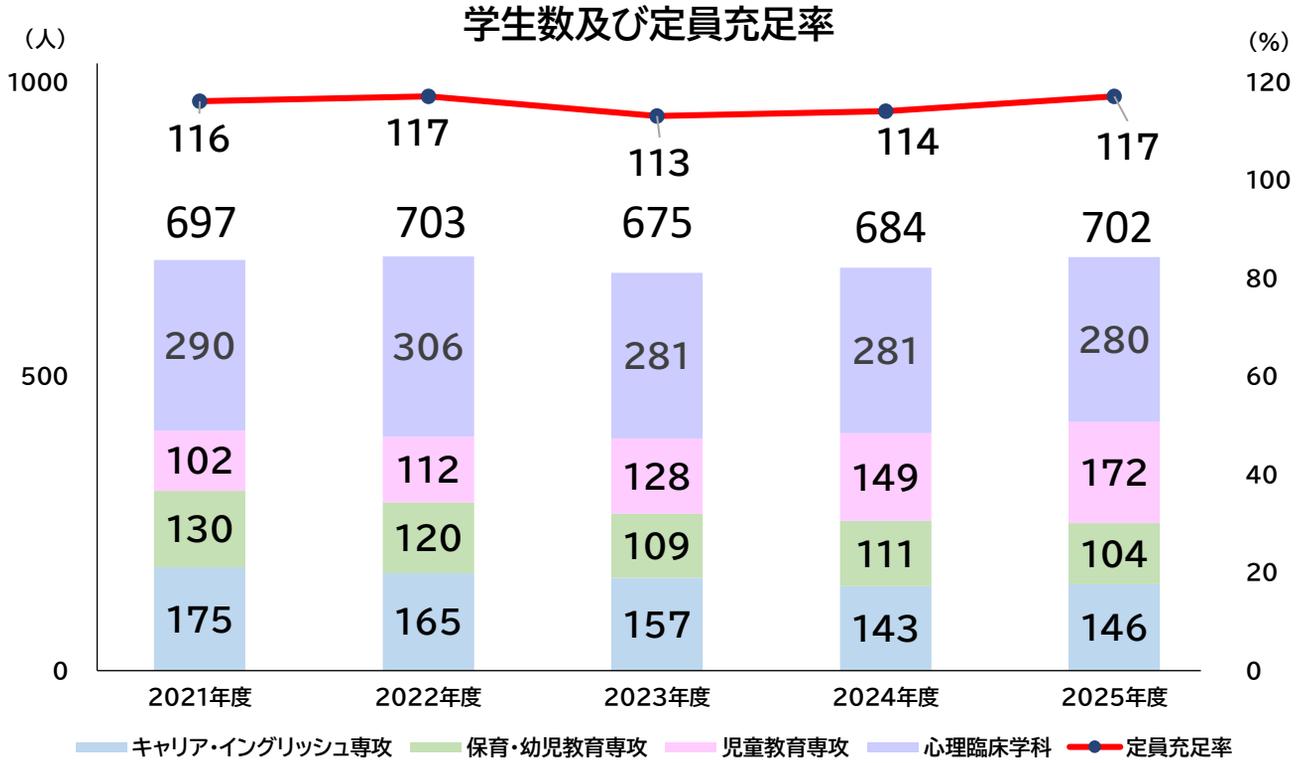
人文学研究科 10人



総数:712人

人文学科 422人
心理臨床学科 280人
人文学研究科 10人

3. 学生数



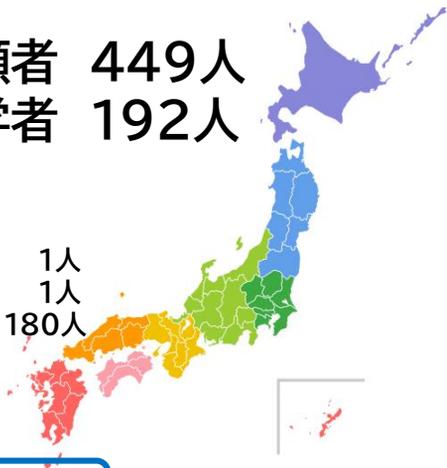
4. 入学状況

2025年度

熊本県内からの進学率
93%以上

志願者 449人
入学者 192人

広島 1人
長崎 1人
熊本 180人



千葉 1人
大阪 1人
奈良 2人
岡山 2人
宮崎 1人
鹿児島 2人
沖縄 1人

天草 2人

菊池・山鹿
玉名・荒尾
20人

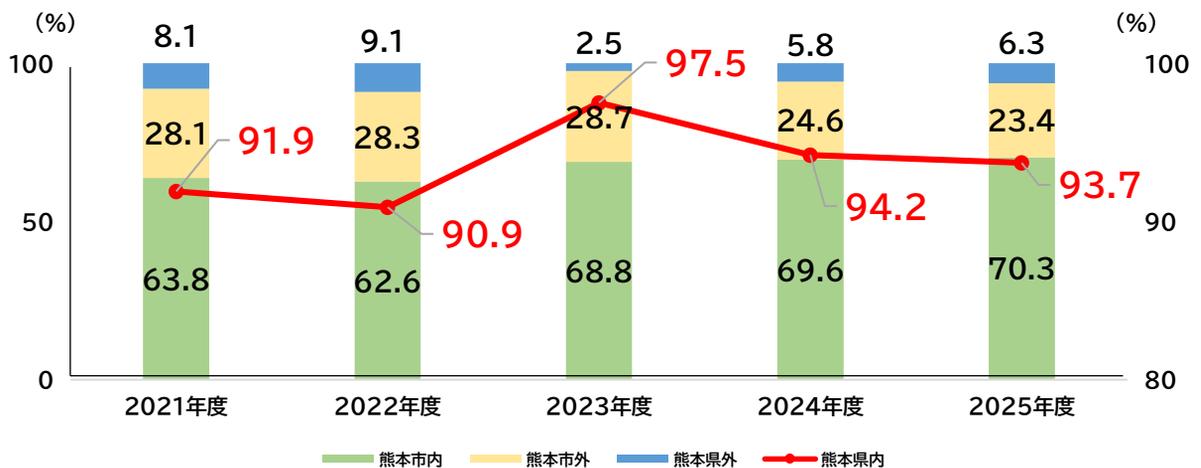
阿蘇 0人

熊本市内
135人

宇城・益城
11人

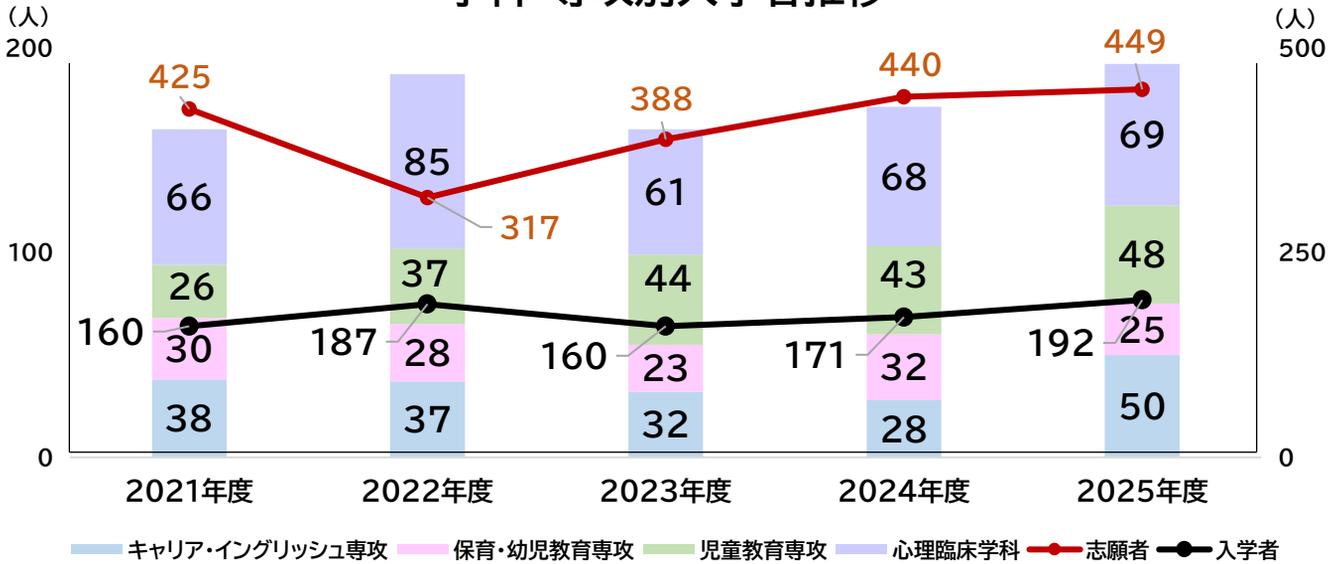
八代・葦北
水俣・人吉・球磨
12人

熊本市内・熊本市外・県外入学者推移



4. 入学状況

学科・専攻別入学者推移



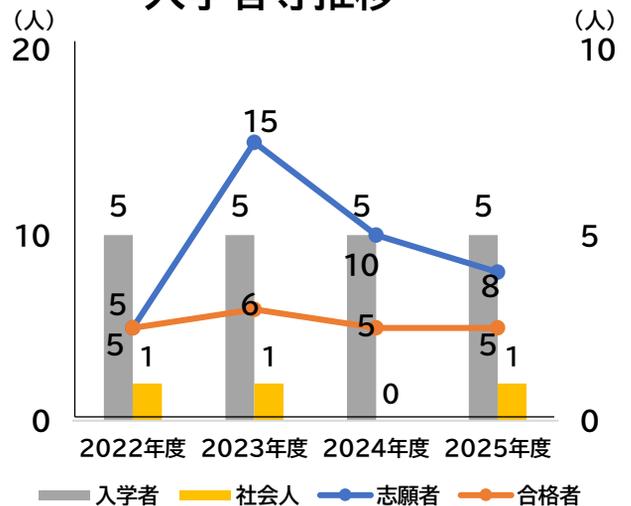
	定員	総合型選抜			指定校・併設校選抜			一般選抜 I 期		
		出願	合格	入学	出願	合格	入学	出願	合格	入学
2025年度	150	55	36	36	45	44	44	154	120	61
2024年度	150	42	26	26	52	52	52	155	103	48
2023年度	150	-	-	-	57	57	57	143	108	51

人文学研究科

2025(令和7)年度 人文学研究科(大学院) 志願者・入学者内訳(人)

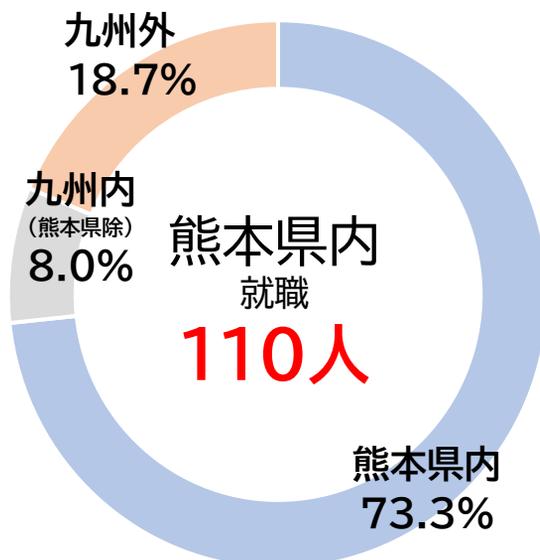
定員	志願者	入学者	倍率
5	8	5	1.6
入学者属性(人)			
区分	志願者	合格者	入学者
一般	7	4	4
社会人	1	1	1
外国人	0	0	0
合計	8	5	5

入学者等推移



5. 卒業後の進路

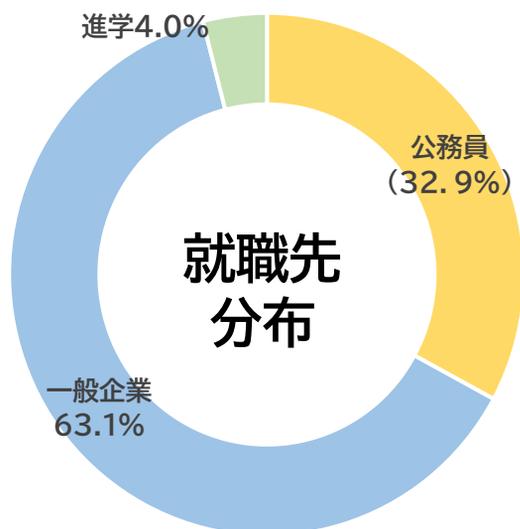
2024年度



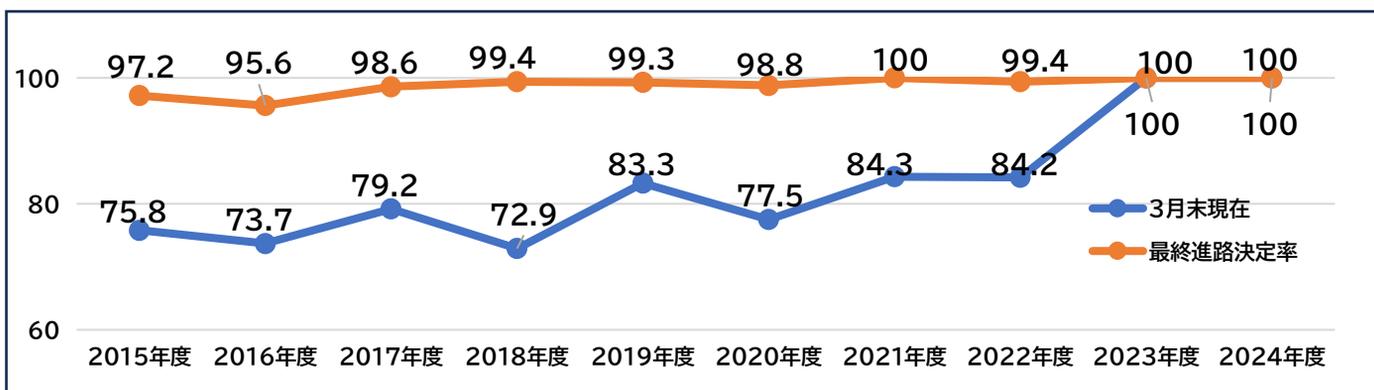
○地域別就職数 (※0地域は削除しています。)

年度/ 都道府県	2021	2022	2023	2024
北海道	1	0	0	1
埼玉	0	1	1	0
東京	10	9	18	20
神奈川	0	0	1	1
愛知	1	1	0	0
京都	0	0	0	1
大阪	2	2	2	5
兵庫	0	0	1	0
山口	1	0	1	0
福岡	10	14	13	11
長崎	1	1	0	0
熊本	131	126	94	110
大分	0	0	0	0
宮崎	0	1	0	1
鹿児島	3	3	0	0
沖縄	0	0	0	0
その他	0	0	1	0

(※その他は海外(台湾))



○就職率推移表

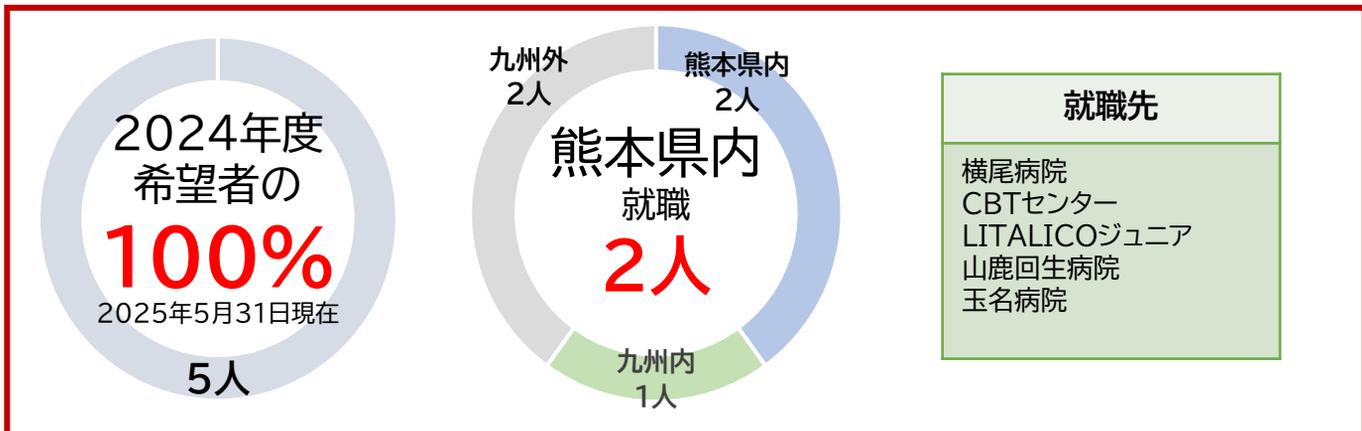


5. 卒業後の進路

2024年度

学科専攻コース	就職先
人文学科 キャリア ・イングリッシュ 専攻	(株)JALスカイ九州(1)(株)JR熊本シティ(1)(株)カラーズプランニング(1)(株)ハウディ (1)(株)肥後メディカルズ(1)(株)フジワーク(1)ANA福岡空港(株)(1)九州産交ツーリズム(株)(1)熊 本市立隈庄小学校(1)熊本市立富合中学校(1)合志市立西合志南小学校(1)大栄電通(株)(1)タイハ イテクノス(株)(1)ダイワボウ情報システム(株)(1)津奈木町役場(1)南関町立南関第一小学校(1)山都 町立矢部中学校(1)(株)AIR DO(1)(株)Atona(1)(株)HEADS(1)(株)Lib Work(1)(株)アールエスエス (1)(株)アイスタイル(1)(株)アクティオ(1)(株)ウィザス(1)(株)熊本銀行(1)(株)スターフライヤー(1)(株)ゾフ (1)(株)ディアーズ・ブレイン(1)(株)寺子屋(1)(株)日本リモナイト(1)(株)ハウズ(1)(株)モーターレンフロイデ (1)(株)丸菱ホールディングス(1)日本郵政コーポレートサービス(株)(1)八代市立二見中学校(1)(有)心 もと旅館(1)(有)ミュージックプランニング(1)(株)アクティオ(1)(株)富治商会(1)(株)progress(1)飯塚市 立二瀬中学校(1)
人文学科 こども専攻 保育コース	<公務員> 熊本市(4)玉名市(1) 熊本県立熊本支援学校(1)熊本市立一新幼稚園(1)熊本市立川尻幼稚園(1)熊本市立白山保育士 (1)玉名市立玉名第一保育所 <一般> (1)岱明幼稚園(1)南ヶ丘幼稚園(1)ながみねこども園(1)久留米あかつき幼稚園(1)熊 本信用金庫(1)菊池ひかり保育園(1)大江学園(1)力合さくら子ども園(2)アイン保育園(1)五丁こ ども園(1)ルーテル学院幼稚園(1)白梅幼稚園(1)くろかみ保育園(1)放課後等デイサービスアール (1)山鹿こども園(1)やまばとこども園(1)和幸保育園(1)なないろこども園(1)こずえ保育園(1) 多機能型発達支援事業所カモミール(1)(株)テイクアンドギヴ・ニーズ(1)
人文学科 こども専攻 児童教育コース	<小学校教諭(専任採用)> (22) 熊本市(12)合志市(1)八代市(1)宇土市(1)甲佐町(2)益城町(1)高森町(1)嘉島町(1)山都町(1) 福生市(1) <公務員> 熊本市(1) <一般> (株)SENSTYLE(1)
心理臨床学科	<医療> 桜十字病院(1)城ヶ崎病院(1)希望ヶ丘病院(1)向陽台病院(1)児童心理治療施設こども L.E.C.センター(1)菊水学園(1)明徳会(1)小国町社会福祉協議会(1)日本年金機構(3)南風原教 室(1)弓削病院(1)(株)サポートピュア(1)熊本乳児院(1) <一般> (株)ハウディ(1)Raise熊本(1)TOHOシネマズ(株)(1)熊本信用金庫(2)熊本中央信用金 庫(2)日本郵政コーポレートサービス(株)(1)(株)daiei(1)(株)Lib Work(1)(株)エイジェック(1)(株) キューネット(1)(株)熊本計算センター(1)(株)興農園(1)(株)田中材木店(1)(株)トヨタ体育教室(1)(株)トラ イアンフ(1)(株)ネットワークバリューコンポーネンツ(1)(株)ハンズマン(1)(株)肥後銀行(1)(株)ほっとエ コライフ(1)(株)ゆめマート熊本(1)(株)岩田屋三越(1)日本郵便(株)(1) <公務員> 熊本市役所(1)宇土市役所(1)菊陽町役場(1)熊本市立隈庄幼稚園(1) 小学校・特別支援学校(専任採用)(11) 熊本市(2)八代市(1)水俣市(1)益城町(1)熊本県(6)

○大学院(人文学研究科)

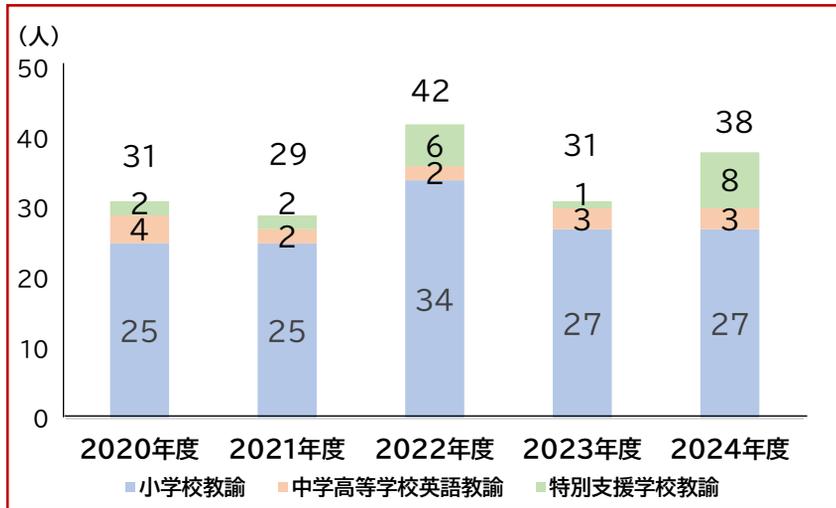


6. 就職・進路支援

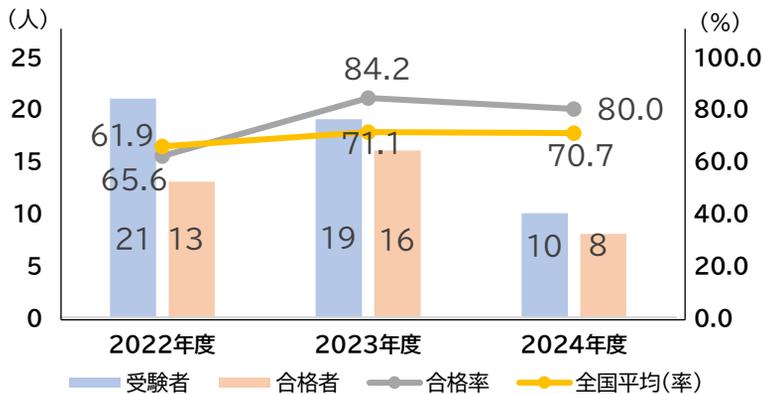
(1) 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭採用推移



模擬授業の様子



(2) 精神保健福祉士合格者推移

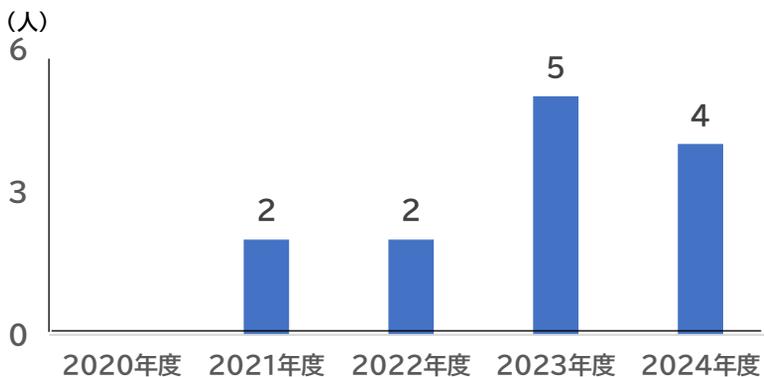


精神保健福祉士試験対策勉強会の様子

(3) 客室乗務員・グランドスタッフ内定者推移



エアライン入門講座の様子



6. 就職・進路支援

(2) 就職ガイダンス

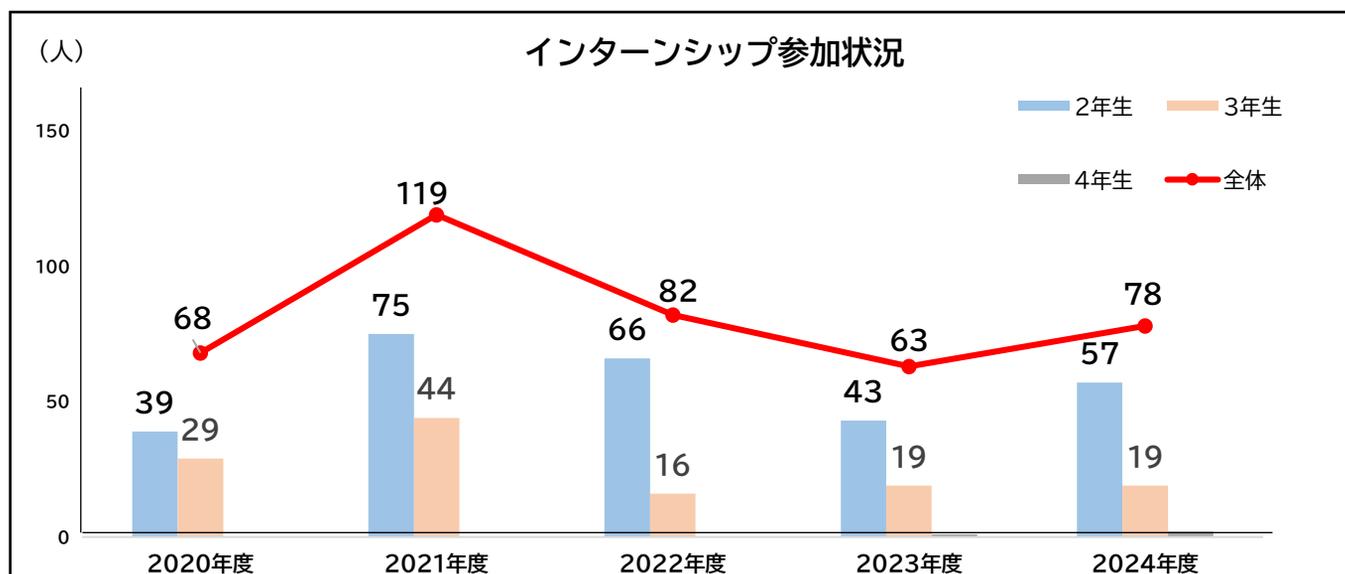
学生支援センターでの
2024年度年間個人面談
延べ1,500回以上実施



ペプ・ラリー(就職活動kick off)(3年生)

講座開設状況 (2024年度)

講座名	回数	対象
就職対策講座	9	2年生から4年生
教員採用試験 対策講座	40	3年生から4年生 受験希望者
精神保健福祉士 国家試験対策講座	15	4年生 受験希望者



(3) 資格取得等の状況 (2024年度)

資格名	受験者数	合格者	率 (%)	備考
TOEIC(730点以上)	124	3	2.4	参考:英検準1級と同等
保育英語検定	15	14	93.3	3級11人 2級3人
サービス接遇検定(2級)	4	4	100	
ビジネス実務マナー検定(2級)	2	0	0.0	
秘書検定(2級)	5	4	90.0	
精神保健福祉士	10	8	80.0	全国平均合格率 70.7%
公認心理師	5	5	100	全国平均合格率 76.2%

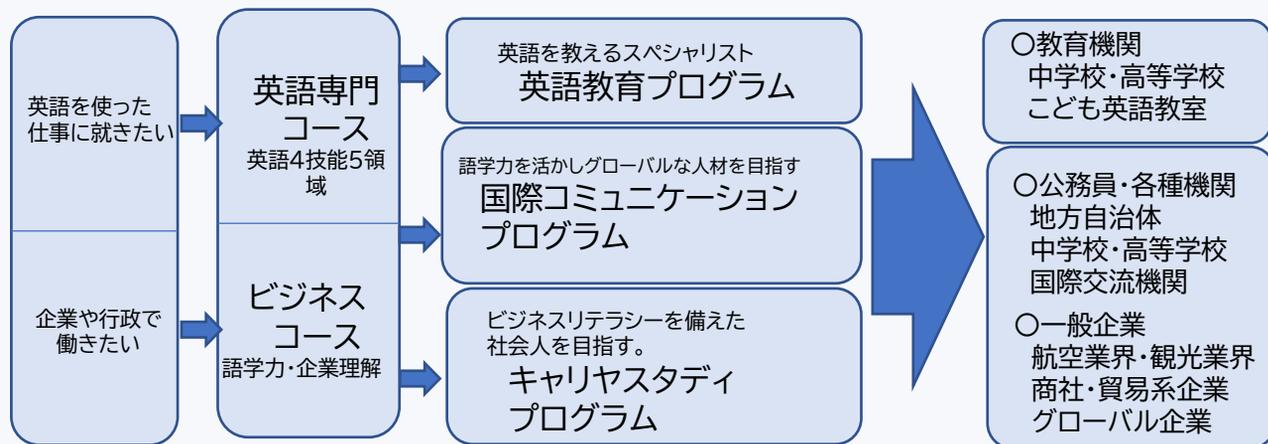
人文学科 キャリア・イングリッシュ専攻



HP

国際社会でも通用する実践的な英語力と多様な人々と関われる、異文化理解力を併せ持ち、社会の変化に適応しながら成長できる人材へ

2つのコースと3つのプログラムから、自分の希望にあった学びを選択できます。



特徴

●少人数教育

習熟度別に分けられたクラスで、英語ネイティブの教員に週2～3回集中的に英語を学ぶほか、英語だけで行われる授業ではコミュニケーション能力を伸ばします。他の専門科目においても、少人数制を活かし他者と関わる能力を養いながら、自己理解・他者理解を深めます。

●アクティブラーニング

講義形式の授業に加え、様々なテーマについてのグループワークやディスカッションなどを通してお互いに学びあい、視野を広げ、多様性を育みます。また、プレゼンテーションの機会を多く設け、能動的に学び自ら発信する力や積極性を伸ばします。

●教育実習・体験学習

中学校・高等学校で教育実習、「異文化体験学修」、熊本県内の企業や行政と連携した「企業体験学修」や「インターンシップ」に加え、「プロジェクト・ラーニング」を実施。現代社会で求められる課題設定・解決能力や論理的思考力などを身に付けながら社会の仕組みを学びます。

●学びを将来につなげる

1年次から3年次までの学びの中で興味のあることやチャレンジしたいことなどを4年次の研究や企画のテーマとし、日本語または英語で卒業論文にまとめ発表します。データ収集能力や解析力、論理的思考、プレゼンテーション力も向上でき、将来に役立てられます。

2024年度就職実績

(株)JALスカイ九州(1) (株)JR熊本シティ(1) (株)カラーズプランニング(1) (株)ハウディ(1) (株)肥後メディカルズ(1) (株)フジワーク(1) ANA福岡空港(株)九州産交ツーリズム(株) (1)熊本市立隈庄小学校(1)熊本市立富合中学校(1)合志市立西合志南小学校(1)大栄電通(株) (1)タイハイテクノス(株) (1)ダイワボウ情報システム(株) (1)津奈木町役場(1)南関町立南関第一小学校(1)山都町立矢部中学校(1) (株)AIR DO(1) (株)Atona(1) (株)HEADS(1) (株)Lib Work(1) (株)アルエスエス(1) (株)アイスタイル(1) (株)アクティオ(1) (株)ウィザース(1) (株)熊本銀行(1) (株)スターフライヤー(1) (株)ゾフ(1) (株)ディアーズ・ブレイン(1) (株)寺子屋(1) (株)日本リモナイト(1) (株)ハウス(1) (株)モーターレンフロイデ(1) (株)丸菱ホールディングス(1) 日本郵政コーポレートサービス(株) (1)八代市立二見中学校(1) (株)ふもと旅館(1) (株)ミュージズプランニング(1) (株)アクティオ(1) (株)富治商会(1) (株)progress(1) 飯塚市立二瀬中学校(1)



English lunch



現代の社会と保育現場に求められる

資格＋免許＋専門性(ルーテル！プラスワン)をすべて備えた保育者へ

保育者として必要な資格・免許取得とともに、高い実践的スキルを身につけられるカリキュラム

保育士国家資格・幼稚園教諭一種免許状

+

高度な専門性(ルーテル！プラスワン)

①～④のいずれかを選択し、3年次以降のゼミで専門性を深め、卒業研究発表・成果発表を行います。

①保育ソーシャルワーク

大学付置「保育ソーシャルワーク研究所」や附属くろかみ保育園、地域の様々な機関と連携した演習を通して、実践的に学習します。保護者支援、子育て支援を実践していく力の習得を目標に、発達に課題を抱えた子どもや支援を必要としている子育て家庭への援助に求められる力を身につけた保育をめざします。

②保育実践

音楽・リトミック・運動遊び、レクリエーション等の実践を重視した専門科目やオペレッタ・子育て支援サークル等の活動で子どもたちと向き合う力を養います。保育所・幼稚園・認定こども園等、保育現場で求められる実技系のスキルアップを目標に実践に強い保育者を目指します。

③保育文化

フィンランドなどへ短期研修や外国人家庭の支援などを通して、多様性の理解と国際的な感覚を身に付けます。保育現場で増加しつつある海外につながる子どもや保護者を理解・支援していく力の修得や、海外の保育事情、多文化共生保育とは何かを学びます。

④保育心理

児童教育専攻や心理臨床学科の科目も受講しながら、子どもの心理について深く学びます。子どもの特性を把握し、一人ひとりに丁寧に対応できる力を修得することを目標に、子どもへの発達援助に求められる心理、援助技法を身につけた保育者を目指します。准学校心理士の資格習得も目標とします。

特徴

●初年次教育

1年次の「フレッシュマン・ゼミ」において、ノートの取り方やプリントの作成方法などの学習の基本や発表・プレゼンテーションの仕方といった保育者としての基礎的スキルについて学修します。

●基盤教育・キャリア教育

保育・幼児教育に携わる専門職としての倫理観・モラル・人間性を培うために、1年次より共通教育科目を積極的に履修し学修します。また、保育者に求められる教養や職務を遂行するための基盤を形成します。

●専門教育・実習

すべての科目においてアクティブラーニングを取り入れ、グループワークやディスカッションなどを通して主体的に学修します。また、大学の学びと保育現場での学びをお互いに活かし、専門知識・技能の習得に努めます。

●卒業研究

4年間の学修の集大成として、研究した成果をまとめ、発表します。(ルーテル！プラスワン)保育・幼児教育専攻ではその学習内容から卒業研究の形式にこだわることなく、さまざまな発表形態が認められています。

2024年度就職実績

<公務員>熊本市(4)玉名市(1)

熊本県立熊本支援学校(1)熊本市立一新幼稚園(1)熊本市立川尻幼稚園(1)熊本市立白山保育士(1) 玉名市立玉名第一保育所
<一般>(1)岱明幼稚園(1)南ヶ丘幼稚園(1)ながみねこども園(1)久留米あかつき幼稚園(1)熊本信用金庫(1)菊池ひかり保育園(1)大江学園(1)力あさくら子ども園(2)アイン保育園(1)五丁こども園(1)ルーテル学院幼稚園(1)白梅幼稚園(1)くろかみ保育園(1)放課後等デイサービスール(1)山鹿こども園(1)やまばとこども園(1)和幸保育園(1)なないろこども園(1)こずえ保育園(1)多機能型発達支援事業所カモミール(1) ㈱テイクアンドグ・ニーズ(1)



こどもフェスティバル



卒業演奏発表会

人文学科 児童教育専攻



HP

小学校と特別支援学校の教員免許を取得し、児童の心に寄り添う「現場に強い」教員へ

「小学校教育」と「特別支援教育」の両立

教員採用試験を丁寧にサポート

小学校教諭一種免許上

最終合格率

特別支援学校教諭一種免許状
(知的障害者)(肢体不自由者)(病弱者)2年
連続

100%

両免許状取得が可能

22名中22名/2024年度実施

※本学では特別支援学校一種免許状を取得するには、
小学校教諭一種免許状の取得が必須になります。

豊富な専攻行事

春の新入生歓迎イベントや、冬の教員採用試験勉強会など、学生
が企画する専攻の行事がたくさんあります。

先進的な教育実践視察

ゼミの活動として、海外・全国の先進的な教育を行っている学校の
視察にも積極的に参加しています。

特別支援関連サークル

特別な支援を必要とする方々に関わるサークルが数多く活動して
います。

現場経験豊富な教員陣

最先端の教育学研究実績に加え、小・中・高・教育委員会など、豊富
な現場経験をもつ教員陣です。

特徴

科目



1年次 2年次 3年次 4年次

4年間をとして50日を超える学校現場での実習関連科目が設定されています。

教師力演習

職場体験学習

小学校教育実習

特別支援学校教育実習
児童教育フィールドワーク

課外活動



依頼のあった地域の各種学校などのボランティア活動ができ、大学の教員と活動時の相談もできます。

※児童教育専攻以外の全学科専攻の学生が参加できます。

KLC子どもサポータ

2024年度就職実績

<小学校教諭(専任採用)>(22)

熊本市(12)合志市(1)八代市(1)宇土市(1)甲佐町(2)益城町(1)高森町(1)嘉島町(1)山都町(1)福生市(1)

<公務員> 熊本市(1)

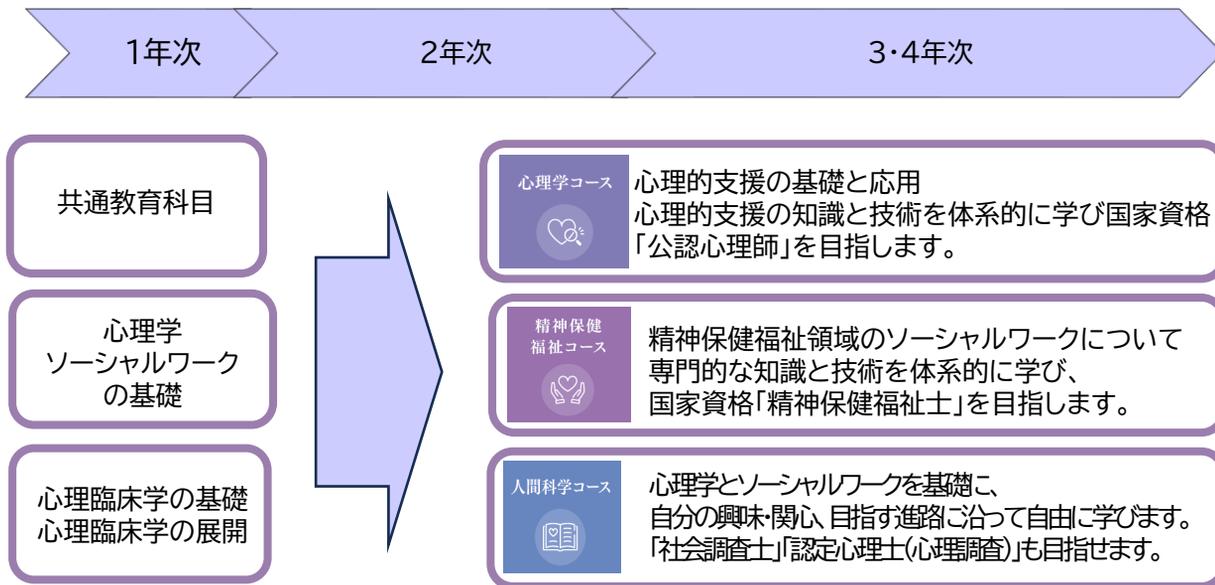
<一般> (株)SENSTYLE(1)

心理臨床学科



HP

心の悩みや病に対して、家族や地域などの背景にも焦点を当て、多面的にアプローチできる人材へ



2024年度就職実績

<医療> 桜十字病院(1) 城ヶ崎病院(1) 希望ヶ丘病院(1) 向陽台病院(1) 児童心理治療施設こどもL.E.C.センター(1) 菊水学園(1) 明徳会(1) 小国町社会福祉協議会(1) 日本年金機構(3) 南風原教室(1) 弓削病院(1) ㈱サポートビュー(1) 熊本乳児院(1)
 <一般> (株)ハウディ(1) Raise熊本(1) TOHOシネマズ㈱(1) 熊本信用金庫(2) 熊本中央信用金庫(2) 日本郵政コーポレートサービス㈱(1) ㈱daiei(1) ㈱Lib Work(1) ㈱エイジェック(1) ㈱キューネット(1) ㈱熊本計算センター(1) ㈱興農園(1) ㈱田中材木店(1) ㈱トヨタ体育教室(1) ㈱トリアルフ(1) ㈱ネットワークバリューコンポーネンツ(1) ㈱ハンズマン(1) ㈱肥後銀行(1) ㈱ほっとエコライフ(1) ㈱ゆめmart熊本(1) ㈱岩田屋三越(1) 日本郵便㈱(1)
 <公務員> 熊本市役所(1) 宇土市役所(1) 菊陽町役場(1) 熊本市立隈庄幼稚園(1) 小学校・特別支援学校(専任採用)(11) 熊本市(2) 八代市(1) 水俣市(1) 益城町(1) 熊本県(6)

心理学コース



心理的支援の知識と技術を体系的に学ぶ

〇〇心理学
(発達・学習・言語、
感情・人格)



心理検査
知能検査



カウンセリングの技法

心に悩みを持つ人の心理的支援などを行う心理の専門職
国家資格 公認心理師を目指す。

資格

- ・公認心理師 大学院進学または実務経験後に国家試験受験資格
- ・認定心理師



大学院



HP

精神保健
福祉コース



メンタルヘルス・ソーシャルワークを 定型的に学ぶ

心の病を持つ人への支援と
リハビリテーション



福祉制度や法律、
精神保健や精神医学

心の病をもつ人への支援とリハビリテーションを行う**福祉の専門職**
国家資格 精神保健福祉士を目指す。

資格

- ・精神保健福祉士 大学4年次2月に国家試験受験
- ・スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程

※本学では精神保健福祉士の試験取得と併せて履修することができます。

人間科学コース



資格取得にこだわらず、メンタルヘルスを中心に
自由を学び、企業や行政での活躍を目指す。

メンタルヘルスの学び



企業の就業体験(インターンシップ)に参加

地域活動、ボランティア活動

海外留学・異文化体験

興味・関心・ニーズにあわせた学びをカスタマイズ

資格

- ・社会調査士※他のコースでも取得可能です。
- ・認定心理師※他のコースでも取得可能です。
- ・認定心理師(心理調査)※他のコースでも取得可能です。



共通教育科目

どのような仕事にも欠かすことができない教養と基礎力を養う。 HP

九州ルーテル学院大学では、全学部生が履修できる共通教育科目の充実に注力しています。建学の精神「感恩奉仕」に則ったキリスト教主義の人格教育の下、キリスト教科目をはじめとする導入教育から体験学修まで多岐にわたる領域を学び、社会に出るための教養と基礎力を着実に身に付けることができます。

初年次教育	フレッシュマン・ゼミ	
キリスト教領域	キリスト教Ⅰ・Ⅱ、キリスト教と倫理、宗教音楽A・B・C キリスト教と文学・世界の宗教	
教養コア領域	グローバル・スタディーズ、ボランティア学修論、熊本地域活動学、熊本地域活動学サービスラーニング、熊本地域活動学サービスラーニングサポート、データサイエンス概論	
一般教養領域	人文学科系	哲学、美術史、ライティングメソッド、歴史学、心理学、カウンセリング、ソーシャルワーク論、人間と障害
	社会科学系	法学、日本国憲法、政治学、経済学、社会学、人権論、ジェンダー論
	自然科学・情報科学系	生活と自然科学、食育論、情報基礎、商法活用基礎、基礎の数学、データサイエンス基礎Ⅰ・Ⅱ、情報活用と情報デザイン、プログラミングとAI活用入門、データサイエンス応用、プログラミング応用 (※2023年度 データサイエンス・AIユーザープログラムを新設)
外国語領域	英語Ⅰ・Ⅱ、英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、映画英語、国際理解英語、ハングルⅠ・Ⅱ、中国語Ⅰ・Ⅱ	
健康・スポーツ領域	健康科学論、スポーツ実技、レクリエーション論	
キャリア教育領域	キャリア・デザインⅠ・Ⅱ、ビジネス。コミュニケーション	
体験学修領域	職場体験学修、異文化体験学修、短期異文化体験学修A・B・C、海外留学A・B・C	



副専攻プログラム



学科・専攻の枠を超えた学びにより、視野を広げ、専門性に磨きをかけていきます。 HP

主専攻

副専攻

人文学科	キャリア・イングリッシュ専攻
	保育・幼児教育専攻
	児童教育専攻
心理臨床学科	



英語コミュニケーション副専攻
保育・幼児教育副専攻
小学校教育副専攻
発達障害支援副専攻
学校ソーシャルワーク副専攻
カウンセリング副専攻
心理社会調査副専攻

例えば…

保育・幼児教育専攻

の学生が

発達障害支援副専攻

を選択した場合

「発達障害教育総論(心理等)」 「発達障害教育総論(教育課程等)」などを履修し、近年の保育現場の課題である「発達障害のある子どもの支援」に特化して学べます。さらに、支援体験活動にも参加することで専門性と実践力を高められます。

幼稚園・保育所などに就職

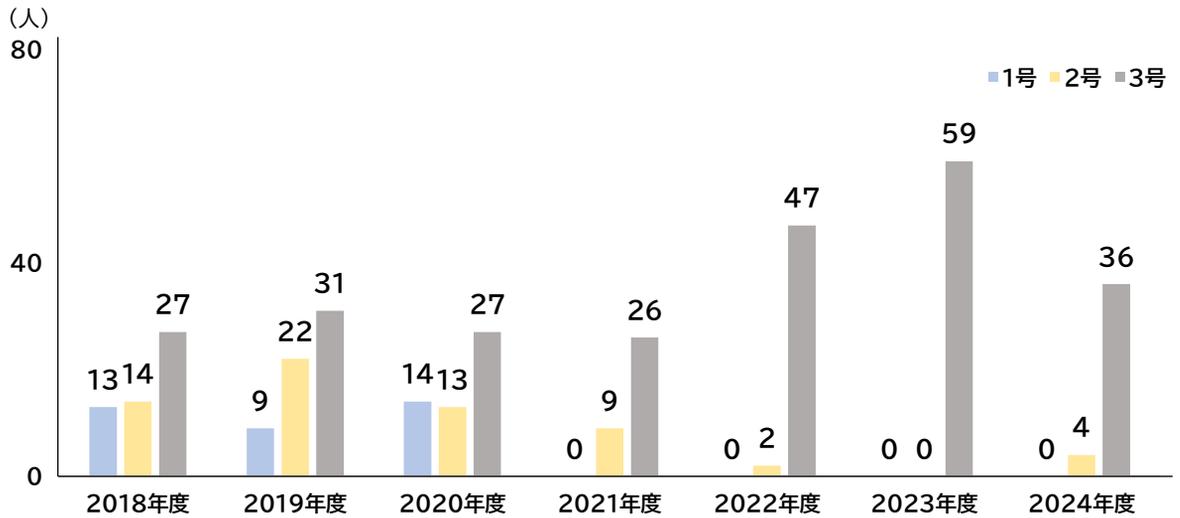


卒業後に特別支援学校教諭免許状を取得
副専攻での履修単位+大学(通信教育含む)での単位取得(科目等履修)により、特別支援学校教諭二種免許状の取得が可能です。

8. 学生支援

(1)九州ルーテル学院大学奨学金(通称KLC奨学金)

種別:給付型(返済の必要なし) 給付額:当該授業料に対する率



種別	給付額	人数	条件	実績(2022)	実績(2023)	実績(2024)
1号	100%	2人以内	成績・品行・学生生活が特に優秀であり、かつ、他の学生の模範となり、経済的にも援助が必要とする者	0人	0人	0人
2号	50%	各学年4名以内	成績・品行・学生生活が優れ、かつ、他の学生と友好関係を保つことができ、経済的にも援助が必要とする者	2人	0人	4人
3号	10万円	各学年8名以内	特に経済的な援助が必要な者	47人	59人	36人

※2022年度から現在の制度に変更しています。

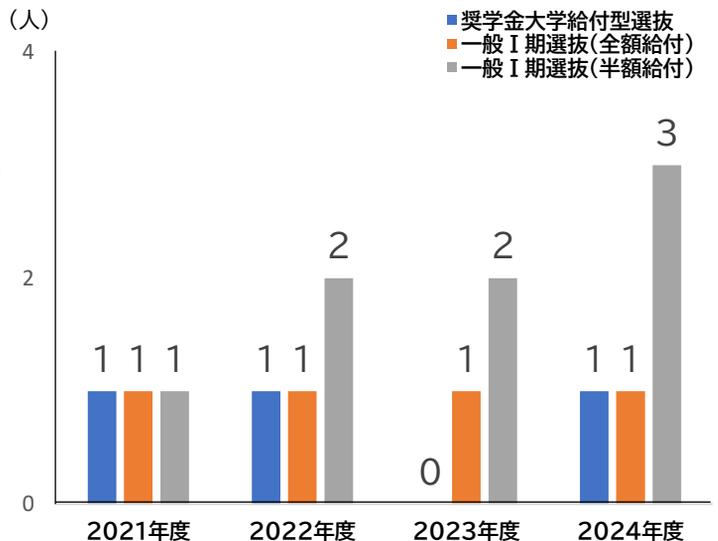
(2)入試制度による奨学金

○授業料全額給付入試

合格者は授業料を全額給付
(ただし、在学中の状況により取消になる場合あり)

○一般I入試成績上位者 授業料給付制度

成績上位者若干名について授業料を全額もしくは半額を給付する。
2021年度から授業料半額給付制度を開始
(ただし、在学中の状況により取消になる場合あり)



※入学年度の合格者を記載しています。

8. 学生支援

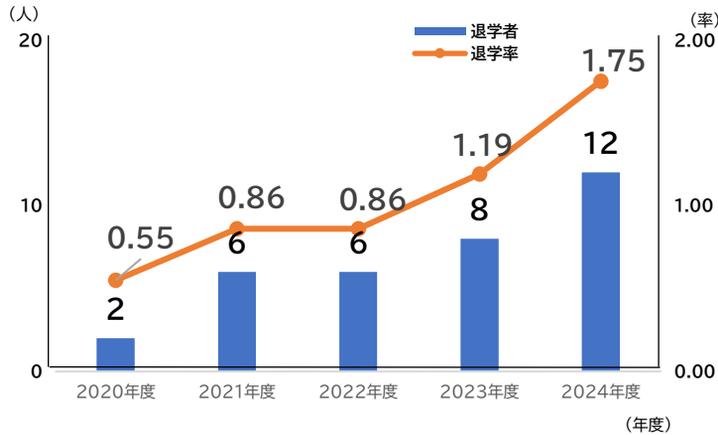
学生サポート

学生支援懇談会

年2回、学生の状況を大学内で、情報共有、卒業までのサポートを実施します。

学内ソーシャルワーカーの配置

2025年4月から精神保健福祉士・公認心理師の資格を持つソーシャルワーカーを配置し、様々な悩みの相談を受け、学生生活がスムーズに送れるようにサポートします。



本学退学率 1.75%

算出方法: 退学者 ÷ (全学生 + 除籍者) × 100 (%)
(2024年度) 2025年3月 本学調べ

カームダウン室の設置

障がいの有無にかかわらず、パニックになったり感情高まった際やその症に陥る前にホッと心を落ち着かせる場所として2021年から設置しました。

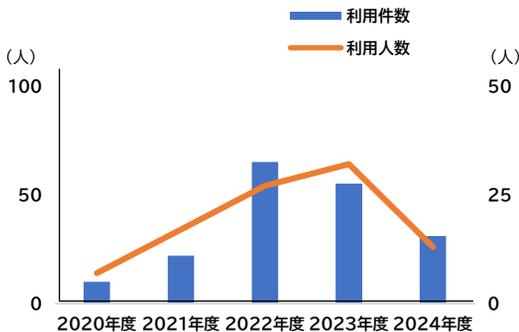


健康相談窓口

新型コロナウイルス感染症の影響で不安や悩みを抱えている学生が一人で悩まないために2020年4月8日から学生支援課内に開設

アドバイザー制 (クラス担任制)

入学時に約20名程度の学生グループを編成しています。原則として同じ教員が4年間アドバイザーとして卒業後の進路を視野に入れつつ、きめ細やかな指導を実施します。



学内カウンセリング相談室

臨床心理士の資格を持つ外部カウンセラーを配置し、様々な悩みの相談を受け、学生生活がスムーズに送れるようにサポートします。





学生サポート

障がい学生サポートルーム

- ・障がいのある学生の学生生活すべての相談窓口
- ・学生一人ひとりとの対話を重視し、必要な支援を行う

学生へのサポート業務

- ・入学試験前の相談
- ・入学前の相談
- ・授業支援
- ・学生生活支援
- ・就職支援

学生サポートボランティアの育成

- ・障がい学生の学びをサポートする
学生ボランティアチーム
“サポーターSHIP-S”
(2022年34名在籍)

支援内容

- ・移動支援
肢体不自由学生の教室移動や荷物をもって付き添うなどのサポート
- ・ノートテイク
障がい学生の代わりに授業内容を整理するサポート
- ・情報保証
聴覚障がい学生へ文字による情報保証サポート
パソコンテイク、UDトーク、映像文字起こし ほか
- ・その他
上記以外にも、一人ひとりにあった支援を行う

SUN-Kuma(Support University Network Kumamoto)学生交流会

- ・熊本大学と熊本学園大学、崇城大学、熊本保健科学大学、東海大学と連携し、職員同時の情報交換や

学生サポーター交流会

サポーターSHIP-Sについて

代表: 宮崎彩乃さん (3年生)
(学年リーダー)
3年生: 木下
2年生: 西上 へいこ
1年生: 田上 舞美さん
新体制となりました! リーダーを中心にこれからも活動を継続していきます(マハ)

☆今後の活動予定☆
・卒業式、入学式、フィリア祭などイベントでの情報保障
・PCテイク、UDトーク、ノートテイク、移動支援など勉強会・練習会(定期的に開催します)
・他大学との交流会への参加
※情報保障が必要な場面などありますたら是非お声をください!!

2021年度の主な活動

☆サポーターSHIP-Sがついに…全国デビュー!!☆

第17回PEPNet-Japanシンポジウムへ参加しました。(オンラインで開催されました)シンポジウムの特別企画 プログラム企画「基礎講座:いまここをつなぐ~支援ルームふらっと探訪~」に本学のサポートルームから坂本課長、立山職員とともに、4年生の牧田美野里さんと高杉桃子さんが参加しました。支援現場の「今」を伝える企画で、当日は全国と本学をLIVE中継でつなぎ、本学の学生支援課の様子やサポート支援機器等の紹介を行ったほか、日ごろのサポートの様子を動画にまとめたものを配信しました。何度か会議を行いどうしたら自分たちの活動が伝わるか試行錯誤し動画作成を行いました。とても良い内容の動画を完成させ、当日のLIVE配信も「学生さんが自主的で素晴らしい!」と好評でした。

☆SUN-Kuma会議にて他大学の学生と意見交換会を実施☆

他大学での障がい学生サポートの現状や支援の方法、活動内容など意見交換を行いました。コロナ禍のため対面での開催はかまいませんでしたが、Zoomにて熊本大学、熊本学園大学の支援学生と交流をもてたことでもとてもいい刺激をもらいました。本学がまだ取り組みとしてきていないリアフリーマップの作成についてや、利用学生とのかかわり方など他大学の学生から多くのことを学ぶことができ、今後の励みになりました。

※SUN-Kuma会議とは…Support University Network-Kumamotoの顔文字をとって付けたもの、熊本の障がい学生サポート部門をもつ大学のフランクな情報交換の場です。



9. 学生生活

クラブ・個人活動等

文化系サークル
ダウン症支援部
自閉症支援部
くれよん部
他8団体

運動系サークル
軟式野球部
他9団体

チャペル委員
聖歌隊
ハンドベル
オルガニスト



聖歌隊



ハンドベル

特色のある活動

活動団体等	活動内容等	活動場所等
チャペル委員	日々の礼拝 聖歌隊・ハンドベル等の演奏活動	チャペル 教会やイベント会場等
ダウン症支援部	ダウン症の方との療育活動と余暇活動 ※2019年度「障害者の障害学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰	毎週土曜日 熊本県身体障がい者福祉センター
自閉症支援部	自閉症スペクトラム症の子どもたちへの養育活動・保護者支援 ※2020年度「障害者の障害学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰	第3土曜日
子育て支援部 「くれよん」	小学部と幼稚部に分かれ子育て支援活動を実施	土日を中心 リクエストがあれば県内どこでも
金曜教室 「発達障がいのある児童生徒の学習支援活動」 心とそだちの臨床研究所(ジャニス)	LD、ADHD、高機能自閉症などの発達障がいのある小・中・高校生を対象として、本学学生・大学院生等による学習支援活動と、教員と外部の専門家による保護者支援の実施 ※2021年度「障害者の障害学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰	毎週金曜日18:30-20:20 本学4号館、2号館



ダウン症支援部



子育て支援部 くれよん



金曜教室



自閉症支援部

10. 研究

(1) 研究助成金等

① 2024年度科学研究費補助金採択事業(継続・分担者含)

氏名	事業名	期間	直接経費(千円) (研究期間総額)	研究費区分
坂本昌弥	理科教育における指定記念物を活かした地域の教材化とその方法の確立	2021-2025	3,200	基盤研究C
三井真紀	フィンランドの保育における多文化共生の原理-学び・政策・まなざし	2021-2025	2,700	基盤研究C
赤井秀行	数学科における一人一台端末を活用した協働的な学びの現実に関する実証的研究	2023-2026	3,600	基盤研究C
増本利信	読み困難児の支援のための文章提示調整アプリケーションの開発	2023-2026	3,600	基盤研究C
久崎孝浩	2歳児の他者の心の理解に対する内受容感覚・客体的自己・母子相互作用の発達の貢献	2023-2026	2,100	基盤研究C
岩永靖	子どもの課題スクリーニングから支援・効果まで循環するシステム構築	2019-2024	—	基盤研究(A) (分担者)
久崎孝浩	仲間の認知に関わる就学期の情動発達と学校適応の縦断的検討	2022-2026	—	基盤研究(C)一般 (分担者)
赤井秀行	パターン認識を育む幼小接続期の算数プログラムの開発に関する実証的研究	2022-2026	—	基盤研究(C)一般 (分担者)
三井真紀	多文化保育における保育者の「困り感」改善モデル構築:人材育成・方法・ネットワーク	2023-2026	—	基盤研究(B)一般 (分担者)

※分担者の経費は変動する場合がありますため記載しない。

(2) 学内競争的資金

年度	研究テーマ	研究者
2024	地域の文化を生かしたESDに資する教材・授業開発に関する研究～沖縄に焦点をあてて～	赤井 秀行
	「21世紀と夏目漱石」	金戸 清高
	保育士養成課程に求められる「保育ソーシャルワーク」の検討 ～アンケート・インタビュー調査を参考に～	香崎智郁代
	保護者支援における保育ソーシャルワーク実践の効果と課題について -保護者フリートークとオンライン研修を通して-	永野 典詞
	応用行動分析アプローチを活かした講義及び学生支援の質向上を意図した取り組み	増本 利信
	保育者養成課程における海外研修の実証的研究-体験プログラムの実施と評価-	水町 愛
	スクールソーシャルワーク実習プログラムに関する研究	山口 倫子
	教育方法・評価の改善・改革のための動向調査	和田 由美子
2023	デジタルファブリケーション技術を活用した版画教材の作成	犬童 昭久
	Web・AI活用プログラミング教育の効果検証	久崎 孝浩
	保育ソーシャルワーク研修及び保護者フリートーク(保護者支援)の効果について	永野 典詞
	通常学級での算数科指導における知的障害者用教科書の活用に関する研究	赤井 秀行
	フィンランドにおける10代の若者への生活リズムと季節性鬱に関する支援と教育	高野 美幸
2022	幼児・児童を対象とした熊本地域の伝統美術デジタルコンテンツの開発	犬童 昭久
	データサイエンス教育推進のためのWeb&AI課外講座の教育効果検証	久崎 孝浩
	保育者(保育を学ぶ学生を含む)および子育て中の親を対象とした保育ソーシャルワーク研修(オンライン)の試み	永野 典詞
	1人1台端末によるコミュニケーションを通じた中学校数学科における資質・能力の向上	赤井 秀行
	フィンランドにおける睡眠を中心とした健康に関する予防教育の実践について	高野 美雪
2021	読み困難児支援のための文章提示調整アプリケーションの開発	増本 利信
	理科教育における指定記念物を活かした地域の教材化とその方法の確立	坂本 昌弥
	フィンランドの保育における多文化共生の原理-学び・政策・まなざし	三井 真紀
	慢性痛に対するマインドフルネストレーニングの有効性の検証	有村 達之
	子どもの課題スクリーニングから支援・効果まで循環するシステム構築	岩永 靖
多文化保育における保育者の「困り感」改善モデル構築:人材育成・方法・ネットワーク	三井 真紀	



異文化体験・海外留学制度

(1) KLCグローバルプロジェクト

ヨーロッパ・アジア・オセアニア・北米に加え国内でも異文化体験をできる単位取得が可能なプログラムが多数あります。1年生の後期（春休み）から4年生前期（夏休み）まで参加可能です。



2022年度
異文化体験学習、海外留学参加者（イギリス）



2024年度
異文化体験学習、海外留学参加者（フィンランド）

○異文化体験発表会

プログラムの参加者は、それぞれの留学先について、事前学習と帰国後の成果を発表します。



2024年度異文化体験学修・海外留学参加者の事前発表

○異文化体験・海外留学の授業科目

（2024年度実施及び実施予定の一例）

1. 海外留学

イギリス / Burton & South Derbyshire大学
@Burton Upon Trent
時期:8月～12月 期間:4か月

2. 異文化圏体験学修

イギリス / Burton & South Derbyshire大学
@Burton Upon Trent
時期:8月～9月 期間:4週間
オーストラリア / Curtin大学 @Perth
時期:2月～3月 期間:4週間
オーストラリア / 日本語教師ボランティア or
企業インターンシップ
時期:2月～3月 期間:4週間

3. 短期異文化圏体験学修

1)フィンランド研修

@Helsinki他(グループ行動・引率有)
時期: 8月～9月 期間: 1～2週間

2)韓国、台湾、国内

国際交流型インターンシップ「BH CAMP」
時期: 8月～9月、2月～3月 期間:4週間



JELAカンボジア・ワークキャンプの様子

11. 国際交流

異文化体験・海外留学制度



※BH CAMP:国内で実施した国際交流型インターシップを再計上している。
 ※2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず



授業風景：バートン&サウスダービシャーカレッジ

(2) 奨学金制度

制度名	内容	対象	返済義務
ムラサキスポーツ奨学金制度	バートン&サウスダービシャーカレッジへの留学希望者	2名/年	なし
海外体験学修奨学金制度	異文化圏での体験を通じて英語を学習する者	5.8万円 17名/年程度	なし

(3) 海外留学参加者 一覧

	大学名	国	2020	2021	2022	2023	2024
1	Burton & South Derbyshire College (バートン&サウスダービシャーカレッジ)	イギリス		2	4	2	2
2	Jeonju Kijeon College(チョンジュ・キジョン大学)	韓国				1	
	合計			2	4	3	2

(4) 異文化圏体験学修参加者 一覧

	大学名・機関名・プログラム名	国	2020	2021	2022	2023	2024
1	Burton & South Derbyshire College/ バートン&サウスダービシャーカレッジ(4週間)	イギリス		2	7		3
2	国際交流型インターンシップ「BH CAMP」	台湾					1
3	国際交流型インターンシップ「BH CAMP」	韓国					2
4	オーストラリア / グローバル・キャリア・インターン研修	オーストラリア					1
5	国際交流型インターンシップ「BH CAMP」	国内				10	6
6	Curtin University(カーティン大学)	オーストラリア			6	8	5
8	University of Waikata(ワイカト大学)	ニュージーランド		2	1		
9	JELAカンボジア・ワークキャンプ	カンボジア					2
10	フィンランド研修	フィンランド			16	5	3
11	フィンランド研修/ 保育・幼児教育専攻	フィンランド			1		12
12	ディズニー・イマジネーション・キャンパス	アメリカ					2
13	幼稚園アシスタントティーチャーボランティア	オーストラリア			1		3
	合計		0	4	31	23	37

12. 地域連携

(1) 公開講座実施状況

外部機関での公開講座

2024年度 外部機関での公開講座

講座名	主催	受講方法
プログラミング体験	大学コンソーシアム熊本 くまもと県民カレッジ 「パレオオリジナル」	対面
地域の家族見守り サポーター養成講座	合志市 女性・こども支援課	対面及びオンライン

2024年度 ルーテル・リカレント講座

講座名	担当	受講方法
ネットやゲームにハマる子どもたちの理解と支援	疋田忠寛	対面・オンライン
保護者支援と保育ソーシャルワーク-苦手から得意へ-	永野典詞	対面・オンライン
感情の仕組みや働きを知る:“感情的”は悪いこと?	久崎孝浩	対面・オンライン
子どもの絵の見方・受け止め方について考える	犬童昭久	対面・オンライン
What is Active Learning and how can we get our students there?	ケビンアクストン	対面・オンライン

(2) 包括連携協定

① 地方自治体との包括連携等

自治体名	主な活動内容	締結日
菊陽町	・小学校外国語活動学生ボランティア派遣	2010年6月
合志市	・ソーシャルワーカー派遣 ・地域の家族活動見守サポーター養成講座(昼・夜)	2014年11月
和水町	・こどもフェスティバルin和水 ・イングリッシュキャンプin和水 ・なごみ物産展inルーテル	2016年 4月
菊池市	・「こころの問診票」の実施(菊池市内小中学校) ・菊池市不登校対策研修会講話	2019年3月

② 学校との包括連携等

学校名	主な活動内容	締結日
ルーテル学院大学	・研究プログラムの共同構築 ・教育課程の共同構築・実施	2019年 1月
熊本県立ひのくに高等支援学校	・園芸活動 ・交流会	2018年 7月
熊本大学	単位互換に関する協定	2023年3月



ひのくに高等支援学校 春の園芸活動

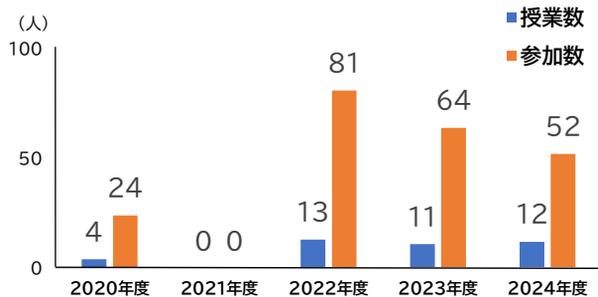
12. 地域連携

(3) 高大接続・連携

大学キャンパスVisit&Try

高校生が、「大学での学びやサークル活動」に触れ、知的好奇心の喚起や大学教育への円滑な接続の機会にするとともに、進路選択の一助とする。

(2018年度からルーテル学院高等学校と実施)



※2021年度は中止

2024年度 実施状況

授業名	目標	参加人数
小学校教育実習 I	小学校での教育実習に向けた事前準備として、授業力を中心とした学校現場で求められる様々な実践力を養うことを目標としています。	7
卒業研究	卒業論文作成に向けた研究を各自すすめていく	1
グローバルビジネスI	様々な企業や業種について学ぶ ～ 地域の活性化を目指す企業	1
社会福祉	大学で社会福祉を学ぶとは何かを知る。	2
英語 I	英文読解のコツを掴むために、英語の文章を多角度から眺めてみる。コンマの意味、スラッシュの活用、andの理解、関係代名詞が使われている文の研究および名詞構文の理解などを通して、英文を理解し、きれいな日本語に直す練習をする。	4
算数科教育法	小学校算数科について、「どのように教えるか」という理論を学ぶとともに、それを実践できる力を身に付けることを目標としています。	2
異文化理解 I	異文化理解について学んできたことからの気づきや発見を学生たちが発表します。	6
保育原理	子どもを保育・教育することの意義について総合的に考えることを目標にします。	6
教育方法	学校現場で児童生徒の情報活用能力を高めるためのICT機器の活用法や指導法について理解することが目標です。	2
卒業研究	心と行動に関する研究テーマを設定し、実験・調査・観察・面接等の心理学研究方法を用いて、データの収集・分析、論文の作成、卒業研究発表会での発表を行います。これらの過程を通じて、学術研究の方法を体験的に修得し、人間の心と行動の理解を深めることが目標です。	3
カウンセリング	カウンセリングの定義や理論、基礎的な技法について学びます。人文学科対象の授業なので、専門的な知識や技法について扱うわけではありませんが、対人コミュニケーションを円滑にするための方法を学んだり、身近な人の困りごと、悩み事をしっかり受け止め、必要があれば専門的な支援につなげる方法についても学びます。	13
保育内容(環境)	保育・幼児教育における計画、評価とは何か、どのようにとらえるのか考えていきます。	5



授業風景: 卒業研究



授業風景: 保育内容(環境)



授業風景: カウンセリング

12. 地域連携

(4)自治体等への協力(一部抜粋)

内容	委嘱団体等	協力者
芦北町立星野富弘美術館運営協議会委員・専門委員会)	芦北町教育委員会	犬童 昭久
宇土市いじめ問題対策連絡協議会会議委員	宇土市教育長	岩永 靖
熊本県医療審議会委員	熊本県健康福祉部健康局医療政策課	
熊本市精神医療審査会委員	熊本市こころの健康センター	
R6年度熊本県いじめ問題対策連絡協議会長	熊本県いじめ問題対策連絡協議会	
熊本県スクールソーシャルワーカー活用事業に係るスーパーバイザー	熊本県教育庁県立学校教育局学校安全・安心推進課	
R6年度特別支援学校就労支援ネットワーク会議委員	熊本県教育庁県立学校教育局特別支援教育課	栗原 和弘
宇土市教育支援委員会委員	宇土市教育委員会	
熊本県子ども・子育て会議委員	熊本県健康福祉課こども未来課	香崎 智郁代
令和6年度くまもと市男女共同参画会議委員	熊本市長男女共同参画課	
有明広域行政事務組合障害者総合支援審査会委員	有明広域行政事務組合	古賀 香代子
熊本市精神保健福祉審議会委員委員	熊本市こころの健康センタ	
R6年度熊本市小・中学校科学研究所及び創作展委員	熊本市教育委員会事務局 学校教育課	坂本 昌弥
R6年度いじめ防止等対策委員会委員	熊本市立託麻西小学校	
R6年度熊本県看護臨地実習指導者講習会	熊本県看護協会	高野 美雪
熊本県社会福祉審議会委員	熊本県健康福祉部健康福祉政策課	永野 典詞
熊本県社会福祉審議会児童福祉専門分科会・審査部会委員	熊本県社会福祉審議会	
熊本県社会福祉専門分科会審査部会委員	熊本県健康福祉部健康福祉政策課	
新八代駅周辺大規模集客施設等整備基本計画有識者会議委員	八代市長	
審査委員	一般社団法人 日本教育情報化振興会	
第25回創造アイデアロボットコンテスト九州地区中学生大会 熊本大会審査員	熊本県中学校教育研究会技術・家庭部会事業部	本田 祐紀
第27回熊本県中学生創造アイデアロボットコンテスト審査員		
公認心理試験委員	(一般)日本心理研修センター	有村 達之
福岡産業保健総合支援センター産業保健相談員	独)福岡産業保健総合支援センター	
緊急支援員	熊本県教育長	疋田 忠寛
R6年度自殺予防相談支援等事業相談員	熊本県 障がい者支援課 精神保健福祉班	
R6年度熊本市児童館運営審議会委員	熊本市役所 こども支援課	水町 愛
保育士試験 実技試験採点委員	全国保育士養成協議会	
心理教育相談室面接指導員	福岡県立大学大学院心理教育相談室	石坂 昌子
面接指導員	福岡女学院大学臨床心理センター	
山都町SDGsアワード選考委員	山都町役場	坂根 シルク
天山ルーテル学園評議員	学校法人 天山ルーテル学園	
第41回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト熊本県予選審査員	熊本県全商英語研究部本部(熊本商業高校)	ハンケ・パトリック
R6.7年度熊本市就学支援委員会委員	熊本市教育委員会	増本 利信
英語スピーチコンテスト審査員	AICSありあけ国際交流協会	松本 ソニア
R6年度 熊本市就学支援委員会 委員	熊本市教育委員会事務局 総合支援課	河田 将一
R6年度熊本市就学支援委員会 自閉症・情緒障害専門部会委員	熊本市教育委員会	
R6年度熊本県障害児審査委員会委員	熊本県教育庁県立学校教育局特別支援教育課	
R6年度やまと高等学校運営指導委員会委員	やまと高等学校 熊本事務所	岡村 健太
R6年度大津南小学校学校運営協議会委員	大津町立大津南小学校	
熊本市障がい者自立支援協議会委員	熊本市健康福祉局障がい者支援部	西 章男
熊本県社会福祉振興基金運営委員会委員	熊本県社会福祉協議会	

12. 地域連携

2021年から、「防災や災害支援を通じて、ルーテルの生徒・学生、教職員が地域社会の一員として役割を担い、コロナ禍で希薄化した地域の世代間のつながりを強めることで、災害に強く安心できるまちづくりを目指す。」ことを目的に、本学所在地の地域住民やNPO法人、自治会、中学、高校、大学と一体となって、様々な活動を行っています。



第4回黒髪12町内防災会議



食料支援ボランティア参加学生



防災マルシェ

○ボランティア活動

2024年度 ボランティア実績(抜粋)

月 日	ボランティア先	ボランティア内容
6月8日 11月10日 2月22日	碩台地域コミュニティセンター 黒髪地域コミュニティセンター 碩台地域コミュニティセンター	食料支援ボランティア
8月3日	熊本市消防局	防災サポーター
11月30日	障がい児・者親の会連合会	作文発表会のボランティア
10月8日 1月18日	こども食堂フライングダッチマン	子ども食堂

活動実績

活動団体等	活動内容等	活動場所等
ダウン症支援部	ダウン症の方との療育活動と余暇活動	毎週土曜日 熊本県身体障がい者福祉センター 2020年度 YouTube動画配信
自閉症支援部	自閉症児の子どもたちへの療育活動	本学内 2020年度 YouTube動画配信
子育て支援部 「くれよん」	小学部と幼稚部に分かれ子育て支援活動を実施	土日を中心 リクエストがあれば県内どこでも
金曜教室 「発達障がいのある児童生徒の学習支援活動」 心とそだちの臨床研究所(ジャニス)	LD、ADHD、高機能自閉症などの発達障がいのある小・中・高校生を対象として、本学学生・大学院生等による学習支援活動と、教員と外部の専門家による保護者支援の実施	毎週金曜日18:30-20:20 本学4号館、2号館
ルーテルかよう会	「ささえりあ浄行寺」と合同で介護予防教室を実施	毎週火曜日 本学ボランティアセンター
熊本支援の会	路上生活者へのおにぎり配り	12月
黒髪12町内の災害避難マニュアル作成委員会	黒髪12町内の地域住民と社会福祉士、本学学生による災害避難マニュアルの作成及び地域への提案	本学内

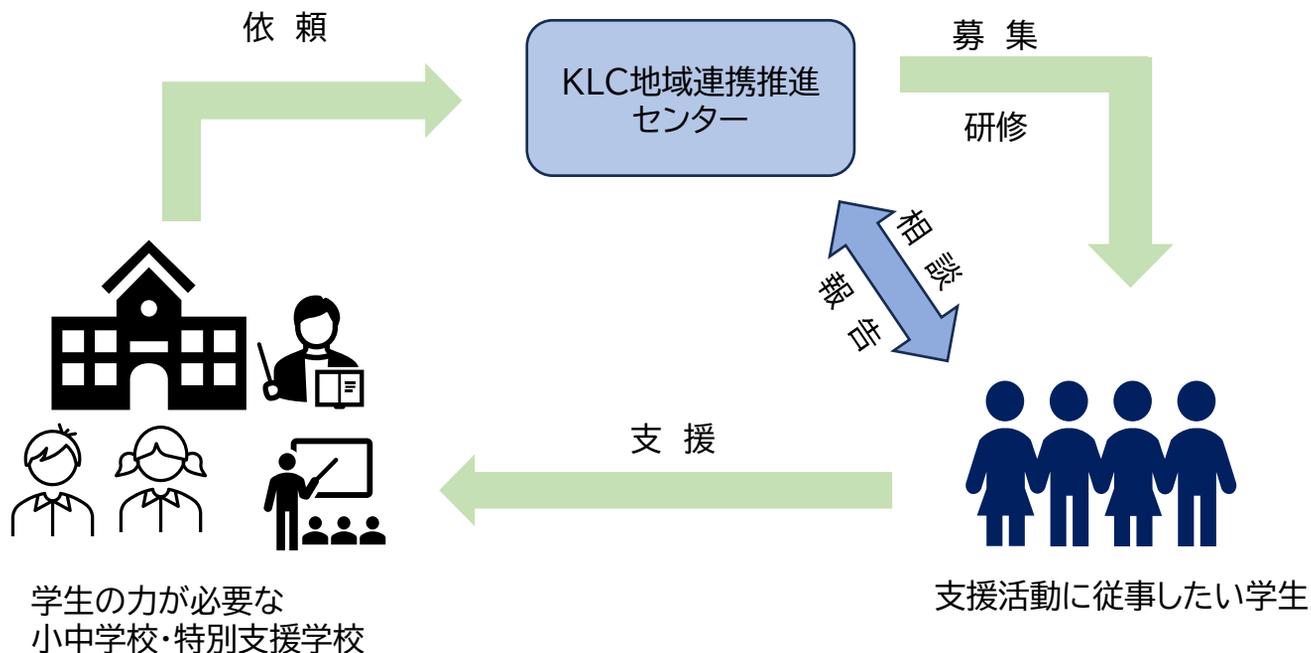
12. 地域連携

KLC子どもサポーター制度

子どもたちの支援を通じて成長したい学生と、支援を必要とする子どもたちへ力を貸してほしい学校との橋渡しを行う制度です。

2022年10月から開始しています。

2023年度からは、ひとり親家庭の放課後生活支援活動並びに登校しづらい児童生徒の家庭訪問活動も開始しています。



活動実績

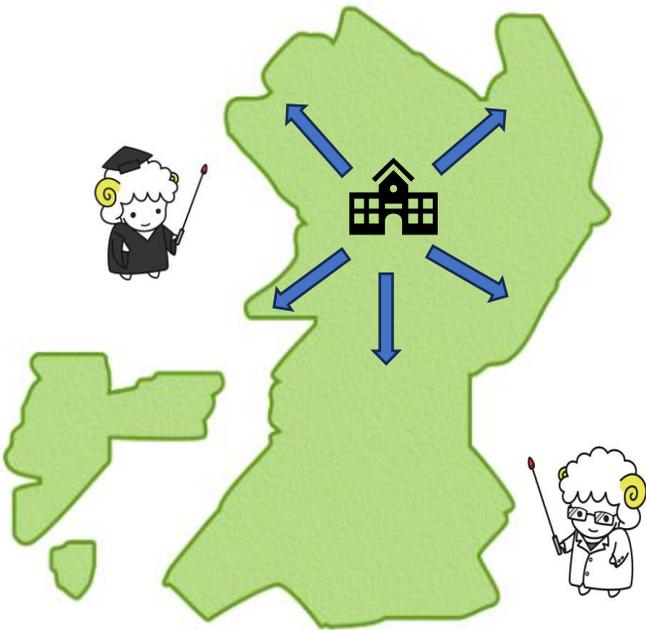
依頼状況	2022年度		2023年度		2024年度	
	登録学生 (人)	派遣(回)	登録学生 (人)	派遣(回)	登録学生 (人)	派遣(回)
小学校(熊本市立)	28	32	92	78	78	152
小学校(合志市)					8	38
小学校(大津町)			2	1	4	4
支援学校(熊本市立)			13	10	5	41
支援学校(熊本県立)	22	19	26	24	30	52
支援学校(八代市)					3	16
中学校(熊本市)					3	1
中学校(合志市)					4	4
保育園・幼稚園・こども園(熊本市)					6	6
その他各種学校(熊本市)					10	10

○職員・PTA研修サポート by ルーテル

九州ルーテル学院大学では、熊本県全域の園・学校を対象に、本学の教育・研究活動で得られた豊富「知」をもとに、組織のスキルアップや学び直し等に協力する「職員・PTA研修サポート by ルーテル」を開始しました。現在、21名の教員がそれぞれの専門分野の研修を担当します。

2024年度 九州ルーテル学院大学
職員・PTA研修サポート by ルーテル

教員氏名	テーマ ※テーマは随時追加、更新します。 詳細はホームページをご覧ください。	主な対象				
		幼保	小	中	高	特支 PTA
【人文学科】						
赤井 秀行	「さんすうのきそ」ってなに?? ほか	○	○			
井崎 美代	親子であそぼう!	○				○
犬童 昭久	子どもたちの造形表現と見守る視点を考える	○			○	○
岡村 健太	つかもう本質、哲学対話 ほか	○	○	○	○	○
小原 孝徳	地域の事例を生かした社会科授業づくりの楽しさを		○			
金戸 清高	文学講話(春の宵、夏の夜、秋の夜長、冬の晩など)		○	○	○	○
河田 将一	あらためて特別支援教育を問い返す —通常学級での指導・支援に視点を置いて—	△	○	○	○	
城戸 申一	英文解釈 ～英文をわかりやすい日本語に直すためには～		○	○	○	○
栗原 和弘	子どもを伸ばす自立活動の指導 ほか		○	○		○
久保 幸貴	表計算ソフトで家計簿やダイエット管理表を作ろう!		○	○	○	○
香崎智郁代	子どもの主体性を育む環境構成とは		○			
坂根シルク	「世界一幸せな国」の人々のウェルビーイングな生き方 ほか		○	○	○	○
永野 典詞	保護者支援・子育て支援 ほか		○			○
増本 利信	感じてみよう子どもの頑張り(困難さの疑似体験を通して)ほか		○	○	○	○
水町 愛	新人保育者のためのピアノ/弾き歌いをラクにしてくれるコード伴奏の理論と実践 ほか		○			
三井 真紀	研究者が見た本当のフィンランド ～子どもと大人と人権と～		○	○	○	○
山本 幹樹	絵本で学ぶ英語のフレーズ、リズム、発音		○			○
【心理臨床学科】						
石坂 昌子	思春期・青年期のこころ		○	○	○	○
古賀香代子	素敵な生活のためのマインドフルネス ほか		○	○	○	○
疋田 忠寛	ゲーム・ネットにハマる子どもたちの理解		○	○	○	○
和田由美子	教育現場で役立つ心理調査の基礎		○	○	○	○



【お問合せ・お申込み】
九州ルーテル学院大学総務課 研究・地域連携推進室
〒860-8520 熊本市中央区黒髪3-12-16
電話:096-343-1600 FAX:096-343-0354 【詳細・申込みはこちら→】
メール: manabu@klc.ac.jp



2024年度活動実績		
氏名	派遣先	研修内容
河田 将一	天草教育研究所	天草教育研究所特別支援教育部門研修会
	八代市立麦島小学校	麦島小学校校内研修
	菊池市立泗水西小学校	校内研修「特別支援教育」
香崎 智郁代	ひかりの子保育園	ひかりの子保育園子育て講演会
増本 利信	社会福祉法人平成会 はやた保育園	7月の職員研修
	熊本市保育幼稚園課	熊本市保育所等職員合同研修会 ・障がい児保育研修会
疋田 忠寛	湯前町教育委員会	湯前町特別支援連携協議会夏季研修大会

13. 施設・設備

(1) チャペル (礼拝堂)



座席数 585席

県内大学では
唯一の施設



クリスマス礼拝

(2) 学生ラウンジ



(3) 学生支援センター



(4) 図書館及び周辺



図書館 閲覧室

(5) 講義室



1404教室



多目的ルーム (カウンセリング等に使用)

(6) ラーニング・コモンズ





学院聖句

わたしが来たのは羊が命を受けるため、
しかも豊かに受けるためである。

(ヨハネによる福音書10章10節)

発行

九州ルーテル学院大学

〒860-8520

熊本市中央区黒髪3-12-16

TEL 096-343-1600(代表)

<http://www.klc.ac.jp/>

2025年7月1日